

2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月30日

上場会社名 株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー 上場取引所 東
コード番号 7172 URL https://www.jia-ltd.com/
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 白岩直人
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 杉本健 TEL 03-6550-9307
四半期報告書提出予定日 2024年5月2日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	9,016	130.4	4,811	258.6	5,670	529.0	4,083	583.7
2023年12月期第1四半期	3,913	73.6	1,341	6,468.6	901	△55.6	597	△67.5

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 5,047百万円 (622.2%) 2023年12月期第1四半期 698百万円 (△69.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	67.51	—
2023年12月期第1四半期	9.88	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は2024年1月17日付で一部コミットメント型ライツ・オファリングに基づく新株予約権の株主割当てを行い、当該新株予約権の行使に伴い新株式を発行しております。前連結会計年度の期首に当該ライツ・オファリングに基づく払込が行われたと仮定した株式で、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	232,770	63,673	27.0
2023年12月期	211,750	48,811	22.6

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 62,772百万円 2023年12月期 47,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	16.00	—	16.00	32.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は2024年1月17日付で一部コミットメント型ライツ・オファリングに基づく新株予約権の株主割当てを行い、当該新株予約権の行使に伴い新株式を発行しております。2023年12月期の配当金については新株式発行前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	14,550	62.8	4,850	51.5	4,000	53.1	2,720	60.3	44.97
通期	27,780	27.3	8,120	47.8	6,300	71.7	4,300	82.2	71.10

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は2024年1月17日付で一部コミットメント型ライツ・オファリングに基づく新株予約権の株主割当てを行い、当該新株予約権の行使に伴い新株式を発行しております。前連結会計年度の期首に当該ライツ・オファリングに基づく払込が行われたと仮定した株式数で、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期1Q	61,022,353株	2023年12月期	61,022,353株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	540,472株	2023年12月期	540,447株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期1Q	60,481,904株	2023年12月期1Q	60,431,733株

（注）当社は2024年1月17日付で一部コミットメント型ライツ・オファリングに基づく新株予約権の株主割当てを行い、当該新株予約権の行使に伴い新株式を発行しております。前連結会計年度の期首に当該ライツ・オファリングに基づく払込が行われたと仮定した株式数で、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページ「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年3月31日）における世界経済の状況は、個人消費が堅調に推移する一方で、欧米における金融引き締め継続や中国における不動産市況低迷の影響などから設備投資需要は伸び悩み、景気動向は一進一退の状況となっております。また、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化などの地政学上の問題は、食料・エネルギー価格におけるインフレ率上昇を誘引し、景気減速を引き起こしうるリスク要因となっております。

日本経済の状況は、一部メーカーの不正問題の影響で自動車生産が落ち込んだこともあり製造業の景況感は一時的に停滞したものの、コロナ禍以前を上回る水準にまでインバウンド需要が回復するなど、非製造業の景況感引き続き改善傾向にあります。インフレ率上昇に賃金の伸びが追いつかない状況は依然として継続しておりますが、人手不足感の高まりや春闘労使交渉で妥結された賃上げ適用の広がりなどにより所得環境の改善が期待される状況にあります。

一方で、ドル円レートは、米国における堅調な景気を背景とした金利の高止まり懸念から1ドル=150円台の円安傾向で推移しており、企業収益にも一段と影響を及ぼすものと想定されます。日銀は3月の金融政策決定会合でマイナス金利政策を解除しましたが、今後も低金利環境が続くとの見方から現状での為替相場に与える影響は限定的となっております。

このような経済情勢の中で、当社グループは、「金融を通じて社会に貢献する企業でありつづける」を経営理念として、企業価値向上に努めております。なお、当社は2024年第1四半期より事業セグメントを変更しており、前年度の数値についても新たなセグメントに組み替えて表示しています。

セグメント変更の内容は2023年7月31日に開示した『中期経営計画の策定について』をご参照ください。

オペレーティング・リース事業の売上高は、8,455百万円（前年同期比132.3%増）となりました。日本型オペレーティング・リース投資商品（JOL/JOLCO）市場において投資家の需要が伸長しており、それに対応する商品組成ができていたことなどにより、商品出資金販売額は、32,984百万円（前年同期比73.2%増）と好調に推移しました。商品組成額は、54,972百万円（前年同期比95.0%増）となり、組成環境も引き続き良好です。

環境エネルギー事業の売上高は、42百万円（前年同期比43.8%減）となりました。主に太陽光発電所のマネジメント収入、発電設備賃料収入によるものです。

不動産事業の売上高は、74百万円となりました。主に不動産小口化商品の信託受益権販売にかかる手数料収入によるものです。

PE投資事業の売上高は、103百万円となりました。当社グループが運営するファンドの投資先がIPOを実現し、その一部を売却したことによって売上を計上しました。

その他事業の売上高は、340百万円（前年同期比72.7%増）となりました。売上は、グループ子会社の証券事業などその他総合金融ソリューションサービスによるものです。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、下表のとおりです。

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率（%）
売上高	3,913	9,016	5,103	130.4
営業利益	1,341	4,811	3,469	258.6
経常利益	901	5,670	4,769	529.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	597	4,083	3,486	583.7

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産は232,770百万円となり、前連結会計年度末に比べて21,020百万円増加しました。これは主に、信託受益権が17,570百万円、現金及び預金が9,220百万円及び売掛金が2,162百万円それぞれ増加し、商品出資金が5,981百万円、短期貸付金が1,884百万円及び商品が1,492百万円それぞれ減少したことによるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は169,097百万円となり、前連結会計年度末に比べて6,158百万円増加しました。これは主に、長期ノンリコースローンが10,175百万円、1年内返済予定の長期ノンリコースローンが481百万円及び業務未払金が407百万円それぞれ増加し、短期借入金が4,427百万円及び契約負債が687百万円それぞれ減少したことによるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は63,673百万円となり、前連結会計年度末に比べて14,861百万円増加しました。これは主に、資本金が5,171百万円及び資本剰余金が5,171百万円それぞれ増加し、当第1四半期連結累計期間において親会社株主に帰属する四半期純利益4,083百万円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前期末の22.6%から27.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、現時点では修正の予定はございませんが、業績予想修正の必要が生じた場合には、速やかに適時開示にてお知らせいたします。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な不確定要素や今後の業況等により、実際の業績とは異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,256	37,476
売掛金	6,809	8,972
商品	15,653	14,161
商品出資金	94,266	88,284
信託受益権	1,035	18,606
未成業務支出金	2,078	1,374
前渡金	8,249	8,218
立替金	7,115	8,209
短期貸付金	7,048	5,164
営業投資有価証券	2,676	2,820
その他	3,931	4,623
流動資産合計	177,122	197,913
固定資産		
有形固定資産	437	436
無形固定資産	203	188
投資その他の資産		
投資有価証券	18,853	18,330
長期貸付金	9,033	9,766
繰延税金資産	5,712	5,751
その他	261	260
投資その他の資産合計	33,861	34,110
固定資産合計	34,502	34,736
繰延資産		
社債発行費	125	121
繰延資産合計	125	121
資産合計	211,750	232,770

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	227	289
業務未払金	544	951
短期借入金	119,438	115,011
1年内返済予定の長期借入金	5,257	5,241
1年内返済予定の長期ノンリコースローン	—	481
1年内償還予定の社債	2,904	3,103
未払法人税等	2,390	1,747
契約負債	15,629	14,942
株主優待引当金	82	82
賞与引当金	454	575
その他	2,433	3,512
流動負債合計	149,361	145,939
固定負債		
長期借入金	5,697	5,068
長期ノンリコースローン	—	10,175
社債	6,182	6,499
その他	1,697	1,414
固定負債合計	13,577	23,158
負債合計	162,939	169,097
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,716	16,887
資本剰余金	11,658	16,829
利益剰余金	23,795	27,394
自己株式	△1,470	△1,470
株主資本合計	45,698	59,640
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△40	34
為替換算調整勘定	2,203	3,097
その他の包括利益累計額合計	2,162	3,132
非支配株主持分	950	900
純資産合計	48,811	63,673
負債純資産合計	211,750	232,770

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	3,913	9,016
売上原価	901	2,242
売上総利益	3,011	6,774
販売費及び一般管理費	1,670	1,963
営業利益	1,341	4,811
営業外収益		
受取利息	300	51
商品出資金売却益	95	242
為替差益	—	764
持分法による投資利益	—	565
その他	72	82
営業外収益合計	468	1,706
営業外費用		
支払利息	485	480
支払手数料	176	289
為替差損	136	—
持分法による投資損失	85	—
その他	24	76
営業外費用合計	908	846
経常利益	901	5,670
税金等調整前四半期純利益	901	5,670
法人税等	303	1,553
四半期純利益	598	4,117
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	34
親会社株主に帰属する四半期純利益	597	4,083

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	598	4,117
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74	35
為替換算調整勘定	26	894
その他の包括利益合計	100	929
四半期包括利益	698	5,047
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	697	5,025
非支配株主に係る四半期包括利益	1	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間において、一部コミットメント型ライツ・オファリングの権利行使等により、資本金が5,171百万円、資本剰余金が5,171百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において、資本金が16,887百万円、資本剰余金が16,829百万円となっております。